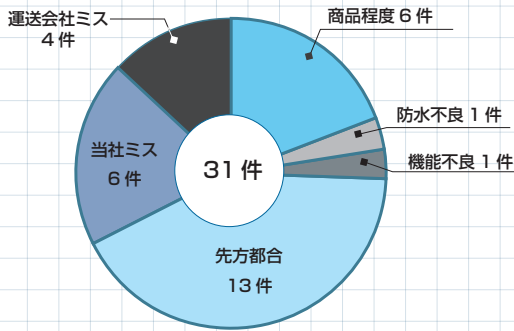


リポートニュース

平成30年1月号 NO.188

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。
このリポートニュースも来年1月で200号を迎えます。足かけ16年、この紙面を発刊当時から編集に携わってきたスタッフも感無量の思い出いっぱい。リポートパーツが再生外装パーツとして皆様に気楽に使って頂けるパーツになることを目標にしてきました。当社にとってリポートニュースは皆様から頂いた評価・苦情を原動力として歩んできた変革の証になるものです。現在進めているIT化は当社の倉庫を皆様の部品倉庫として活用できる仕組みを作る事です。本年も気持ちを引き締めて取り組みます。ご期待下さい。

12月のクレーム 集計報告



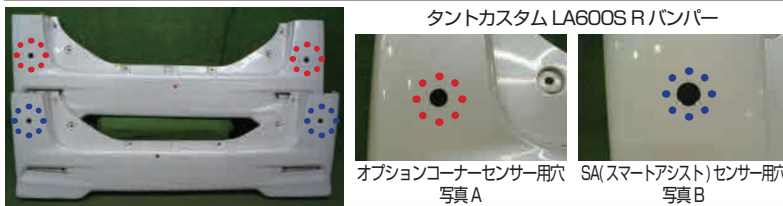
自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳
バンパー	2件	2 / 1,188	0.16% 全体的にひずみ有り手間がかかる、Rスポイラー取付割れあり 各1件
フード	1件	1 / 241	0.41% ライト周りゆがみ有り合わない 1件
フェンダー	0件	0 / 641	0.0%
ドア・Rゲート	0件	0 / 205	0.0%
ライト	5件	5 / 1,022	0.48% 光軸不良、グリルよりレンズ表面キズ、取付ヶ所がずれて合わない、レンズの端少し欠け、防水不良 各1件
計	8件	8 / 3,297	0.24%

豆知識 ダイハツ タントカスタム LA600S H25.10 ~ Rバンパーの両サイドセンサー穴の違い

見た目は全く同一のRバンパーですが、オプションコーナーセンサー用とSA(スマートアシスト)センサー用と取付穴の違いがあります

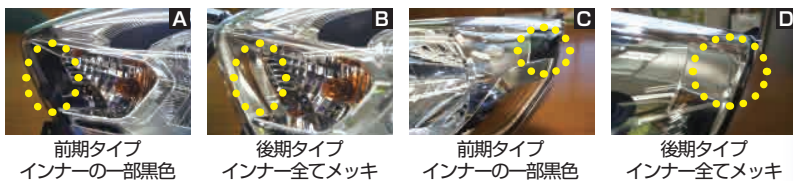
オプションコーナーセンサー用		穴	写真A
SA(スマートアシスト)センサー用		穴	写真B



豆知識 ek スペース B11A スタンダード用の前期・後期によるヘッドライトの見分け方

外観、取付ステーなどは同一ですが、インナーの一部に黒色スモークが塗装されている違いがあります。

前期: H26.2 ~ H28.12 インナーの一部 黒あり (写真A、C)
後期: H28.12 ~ インナー全てメッキ (写真B、D)



兄弟車のディスルークス B21A (スタンダード用) は、H26.2 ~ 全年度インナーの一部黒色のヘッドライトが採用されています。

新倉庫完成

5月に基礎工事が終わっていた新テント倉庫の建屋工事がやっと始まりまして。業者の段取りで半年以上伸びていましたが、工事はわずか一週間で完成しました。現在進めているIT化に向けた業務改善の一環で活用される保管スペースです。リポートパーツが身近な補修パーツとして使われるように利便性の向上に努めてまいります。



お歳暮の品々 おいしく頂きました!

お客様・取引業者様から贈られてきましたお歳暮の品々が今年も全員で美味しくいただきました。日持ちのきかない果物類は食事のデザートとして頂きました。ごちそうさます。



H29年度のカイゼン集計 (4月~12月)

業務カイゼンはリポートパーツの進化の証としてとらえています。小さな労務の無駄のカイゼンから組織の枠組みを変えるカイゼンなどさまざまな取り組みを社員の自主性に任せて取り組みを進めております。

項目	件数
A 売上向上につながる項目	8件
B クレーム防止につながる項目	13件
C 品質アップにつながる項目	5件
D 顧客ニーズにつながる項目	2件
E 労務の無駄の改善につながる項目	19件
F 経費の無駄の改善項目	2件
G 安全・衛生に関する項目	7件
計	56件

改善例1

Yahoo オクの出品作業の最終チェックは担当者1名が取り仕切っていたために、生産数の増加に出品数がうまく対応できていなかった。

改善後
最終チェックを複数の人で作業することにした。その結果、生産増が出品増に直結するようになり円滑な業務の流れが生まれました。

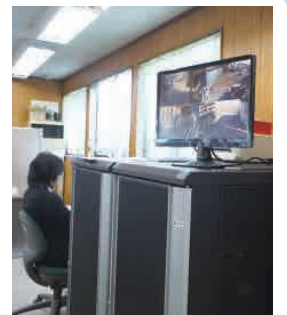
改善例2

ヘッドライトのコーティングを全面はがす必要のあるアイテムを部分補修で済ませようとして逆に余計な手間をかけてしまうケースがあった。

改善後
コーティングの全面はがしヘッドライトのアイテムを写真付でリストアップし、掲示することで、レンズ面の磨き作業は「急げば回れ」の精神を徹底させて品質維持に努めました。

IT化の産物

社内のIT化が進むにつれて、IT機器が増え続けてとうとう大型ラック2台を設置するまでに膨れ上がりました。新しいシステムを構築されると必ずサーバーが必要になり設置スペースは拡大が続いています。年末にセコムの監視カメラのリースを再契約したらまた新しいサーバーが持ち込まれました。事務所の主役が人からIT機器にとって代わる日が近いことを実感しております。



ニュース知ったかぶり! OBD(車載式故障診断装置)車検?

車検は車両の保安基準適合性を定期的に確認し基準不適合箇所を修理したり、定期的な整備を促すことで車社会の安心・安全を守るための制度です。近年はエアバックやABS、自動ブレーキなど外観だけでは故障しているかどうか分からない装置が増えてきました。自動操舵装置など、故障が事故に直結するような装置の普及をにらみ、国交省はOBDに記憶されている故障コードを車検時に調べ、こうした故障や事故を未然に防ごうとしているのです。車検時に「法定スキャンツール」を接続し、特定の故障コードが検出された場合に車検を不合格とすることが検討されています。保安基準に抵触する可能性が高い故障コードに絞って車検の可否を判断する仕組みです。いよいよ点検や車検にスキャンツールが必要不可欠は時代になりそうです。 日刊自H29.12.26記事抜粋